


NPOトラックス 2020年度活動報告書



認定特定非営利活動法人

トラックス



スポーツを通し、 障がい者と健常者が 共に成長できる社会を

トラッソスの理念

- I. 知的 / 発達障がい児・者のサッカーの普及、選手・指導者育成を行います
- II. 知的 / 発達障がい児・者の社会進出に寄与します
- III. 知的 / 発達障がい児・者の精神的自立を支援します



特定非営利活動法人トラッソス
理事長 江木ひかり

ごあいさつ

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、非常に苦しく厳しい状況が続きました。スクール及びクラブの活動の休止、派遣依頼のキャンセル、にっここフェスタの中止、活動の場を提供できないことが一番の苦しさとなりました。しかし、そのような中で「できることはやろう！」と、できることを探し、活動の一環として行ってまいりました。また、団体存続のため、スポンサー様をはじめ多くの皆様からご寄附を賜り、事業収入が無い期間を支えていただきました。活動再開後は今まで通り慣れていた都立特別支援学校体育館が全て利用停止となり、高価なフットサル場の利用を余儀なくされている現在もご寄附により継続的に活動を続けられています。

トラッソスの活動には欠かせない多くのボランティアスタッフも職場の状況や環境によって、参加できないことが続く際も、トラッソスへの思いを様々な形で届けてくださっていました。

誰もが苦しく厳しい中でも関わらず、トラッソスを応援してくださるスポンサー・サポーターの方々、トラッソスから離れずにいてくれたご家族、少しずつ依頼をくださる派遣先の皆様、ボランティアスタッフの皆様に、心より感謝致します。2021年度は、感染防止策を徹底しながら、皆様の応援のお気持ちを最大限に発揮していける取り組みを行ってまいります。



近隣で行われるスポーツイベントへの参加を諦めてしまったり、遠くてトラッソス・サッカースクールに通えない発達障がい児 / 知的障がい児がいるのであれば、そこに私たちが向かえば問題は解決します。トラッソスは、様々な地域・団体に指導者（コーチ）が出向き、サッカー教室を開催しています。

今年度の事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2020年4月に緊急事態宣言が発出されてから初秋まで、ほとんどの派遣事業が中止となりました。指導者の派遣ができない状況の中、動画を配信するなどの対応を行いながら活動に取り組みました。

動画配信によるサッカー教室はリアルな活動を希望する意見もありましたが、コロナ禍の中でも運動できる機会の提供に対する好意的な反応、また、お子さんが楽しく取り組んでくれたと言う感想もありました。



2020年度指導者派遣数

107回

初級障害者スポーツ指導員講師派遣を含む

指導者派遣 ～みんなで地球をけっとばせ!!～

2014年より狛江市から委託として実施している運動教室です。今年度、体育館で活動を行うことができたのは、緊急事態宣言解除期間に実施した3回のみでした。活動が制限されている期間は、「おうちでできる運動」「公園でできる運動」を録画し、毎月配信して家庭で楽しく運動を行えるようにしました。



オンライン運動教室

江戸川区と今後のスポーツ活動の手法の幅を広げる協議を行い、放課後等デイサービスの事業所と協力しながら、オンライン運動教室を試験的に行いました。オンライン運動も十分に実施する価値があることが、参加者の様子から判明しました。また、オンライン技術及び活動内容についてもステップアップできる材料を得ることができました。



初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

江戸川区や大学が主催する「初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」（日本障がい者スポーツ協会公認）に講師を派遣しました。

講習会ではトラッソスの活動事例をもとに、知的・発達障害のサッカー指導、指導者の在り方、コミュニケーションスキル、地域で活動することの意義やスポーツの力について講義を行いました。



来季への展望

新型コロナウイルス感染症の収束が未だみえない中、少しずつ依頼が増加してきました。感染防止策を徹底しながら、各地に「楽しいサッカー」「やりたくなるサッカー」を提供していきたいと考えています。また、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の講師などを通して、地域での理解者を増やしていく事業展開も計画し、行政及び大学機関などにプレゼンテーションを行っていく機会を増加させます。

今年度行えなかった審判員講習会を岐阜県で7月に実施予定となっています。岐阜県内でサッカーをツールとして運動療育を行っている事業所と連携をとり、岐阜県内及び近県から参加者を募集して行う予定です。



知的障害や発達障害があるため、「運動に参加できない」「スポーツが嫌いになってしまう」子どもは少なくありません。NPOトラッソスでは幼児から成人までが共に“笑顔”で楽しむサッカーを通して、「できる楽しさ」「ボールを追いかける楽しさ」を心がけています。

また、子ども達が色々なイベントやアクティビティを通して成長することを目的とし、例年はサマーキャンプ、クリスマス会、ファミリーサッカーなどを開催しておりましたが、今年度の開催はありませんでした。

今年度の事業概要

サッカースクール

東京都内3つの地域（江戸川区・江東区・中野区）、神奈川県内2つの地域（藤沢市・横浜市）でスクール活動を毎週火曜日から土曜日、毎日楽しく練習を行っています。[生徒数：71名]

サッカークラブ

サッカークラブは毎週金曜日・土曜日、月1回日曜日に都内で活動しています。グループの中での個の存在意義とコミュニケーションを大切に活動しています。[選手数：58名]

サッカースクール・クラブ事業について

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、スクールやクラブのイベントに限らず、練習も通常通り実施することができませんでした。

練習再開後は、練習時間を短縮し、また感染症対策を行った上で楽しめる雰囲気づくりに努めました。緊急事態宣言下においては練習することが全くできなかったため、動画やオンラインミーティングツールを使用しての活動を行いました。

感染症対策について 感染症対策として、ミニゲーム以外における人的距離の確保、備品共有の制限、検温、手洗い、手指消毒、備品の都度消毒を行いました。マスク着用に関しては、障害によって着用ができない場合があるという点、マスク着用のプレーは危険であるという点から、原則としてスタッフおよびボランティアはマスク着用、プレーヤーは本人・保護者判断としました。



コロナ禍における取り組み

休会者向けオンライン活動

移動に不安があり休会するメンバーを対象に、休会者向けオンライン活動を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、自宅から会場まで移動が難しくなってしまったスクール生やクラブ選手に、オンラインによる「自宅でトラッソス」を提供しました。休会中でも仲間やコーチと繋がることができる「自宅でトラッソス」は、スクール生や選手にとっての新たな居場所となりました。

ウェブサイトの活用

トラッソスの練習は運動だけではなく、日常的な会話を通して、スクール生同士、クラブ選手同士、コーチとの繋がるコミュニケーションの場でもあります。

緊急事態宣言により練習ができなかった期間は、ウェブサイトに専用のページを用意し、ぬりえ大会や会えない仲間へのメッセージを掲載しました。スクール生やクラブ選手、コーチ達からもらったぬりえ作品やメッセージをシェアすることで繋がりを大切にしました。

来季への展望

今年度は、チームドクターとの連携を強化することにより、メンタル面の不調者に的確に対応できたと感じています。またチームドクターの紹介で、学習院大学の先生のご協力により、スタッフの心理勉強会を再開することができました。来年度においては、メンタル面のサポートの強化を引き続き行うと共に、感染症対策を徹底しながら、新しい活動スタイルを提供していきます。



トラッソスでは、知的／発達障がい児・者と健常児・者がサッカーを通じた交流の場を設け、相互理解を深めるイベントを開催しています。

例年は様々な交流事業を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ほぼ全ての交流事業が中止となりました。今回は事業の概要を改めてお伝えします。

事業概要

高齢者・障がい者レクリエーション講座

駒沢オリンピック公園補助競技場で開催が続いていた本事業は、トラッソスのメンバーとNPO法人日本サッカーOB会のメンバーとの交流会となっています。

過去には最高齢87歳、最年少7歳という80歳差もあるメンバーと一緒にボールを追いかけてきました。



2018年3月撮影

指導者塾

指導者塾は筑波大学・澤江幸則氏をメイン講師に迎え、障害のある子どもの指導について学ぶ学習会です。

今年度はオンラインでの開催となり、遠方からの参加者もありました。参加者のバックグラウンドも指導者のみならず、施設関係者、医療関係者、保護者の方々など多岐に渡り、多角的な視点から学ぶ場となりました。



ゴチャタノ！

2019年より hummel と共同開催しているサッカー大会です。

障害の有無、年齢、性別、職種、国籍に関係なくチームを編成して、ミニゲーム大会を行います。スクール生がデザインをした各チームのウェアを制作し、各参加者が着用します。同じウェアを着用して、ゲームを楽しみながらインクルーシブの意味を考えるイベントです。



2019年4月撮影

にっこにこフェスタ

にっこにこフェスタは「サッカーを楽しむための競技会」として、2008年に初めて開催されました。

年々、参加者が増え、2019年から2日間開催となりました。青森県や徳島県など遠方からの参加者も加わり、全国的な広がりをみせています。



2018年11月撮影

来季への展望

イベントや講習会、ワークショップを通して「知る・関わる・理解する」機会を設けます。場を広げます。また、イベントだけではなく、スクールやクラブの練習を通して他チームと交流を図り、交流をより日常的なものにしたいと思います。障害の有無に関係なくサッカーが好きな仲間が集い、サッカーを通して人と人の繋がりを広げる場を作ります。

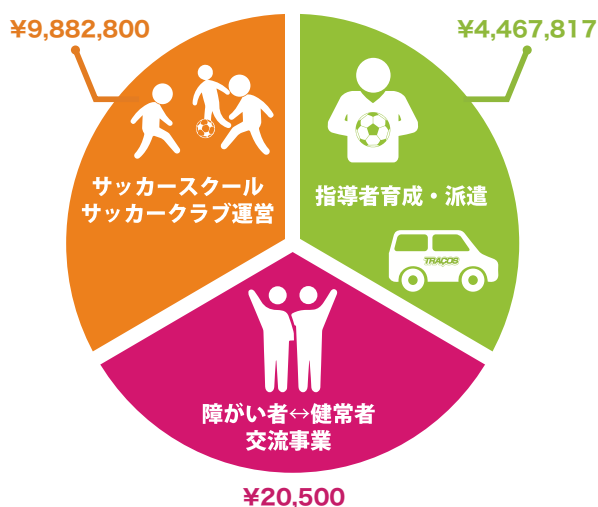
2020 年度会計報告

2019年12月1日から2020年11月30日まで



経常収益

事業収益	¥ 14,371,117
内訳	
クラブ事業	¥ 9,882,800
指導者派遣事業	¥ 4,467,817
交流事業	¥ 20,500
寄附金	¥ 4,132,654
助成金	¥ 1,082,758
会費	¥ 722,000
その他	¥ 3,555,800
合計	¥ 23,864,329



経常費用

人件費	¥ 1,161,251
備品消耗品費	¥ 1,289,947
施設使用料	¥ 1,233,290
旅費交通費	¥ 1,334,967
通信費	¥ 657,577
事務用消耗品費	¥ 179,615
消耗品費	¥ 390,209
印刷経費	¥ 161,525
支払手数料	¥ 645,209
リース料	¥ 1,010,642
会議費	¥ 4,1318
地代家賃	¥ 1,005,708
保険料	¥ 357,370
研修費	¥ 63,140
ボランティア関連費	¥ 280,675
租税公課	¥ 653,007
その他経費	¥ 1,195,111
謝礼・水道光熱費・広告 宣伝費・新聞図書費など	
合計	¥ 22,115,561

活動計算書の詳細は「令和2年度 特定非営利活動に係る活動計算書報告書」(PDF)として、ウェブサイトより閲覧頂けます。また、認定特定非営利活動法人としての事業報告書などを、所轄庁である東京都に提出し情報を公開しております。

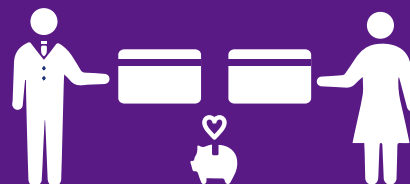
寄附金の使途

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、活動拠点となっている特別支援学校の体育館が使用できない状況が続きました。活動を継続するには民間のフットサル場を利用する必要があり、皆様から頂いた寄附金は主に民間のフットサル場の使用料として使われました。皆様からのご支援により、厳しい状況下の中でも活動の機会を維持することができました。



2020 年度経常収益につきまして

持続化給付金および雇用調整助成金は「その他」として経常収益に計上しました。コロナ禍の影響を受け、今年度の事業収益は前年度比 50.8% となりましたが、これら給付金・助成金に加え、多くの方から頂いた寄附金（前年度比 129.1%）によって活動を継続することができました。



ご支援・ご協力を頂いた皆さま



スポンサー企業

スポンサーとしてトラッソスを支援頂いている企業の皆さまから、寄附だけではなく、広報、ボランティアへの協力等、様々なご支援・ご協力を頂きました。



ご寄附・ご支援

緊急事態宣言の発令に伴い、2020年4月より活動を休止せざるを得ない状況になりました。そのような中で5月にSNS等を通して緊急の支援をお願いしたところ、多くの方から寄附を頂きました。



ボランティアによる支援

トラッソスは学生や社会人の皆様、企業の皆様、国籍を問わず多くの皆様にボランティアとしてご支援を頂いております。活動に参加しにくい状況が続きましたが、たくさんのコーチが練習にボランティアとして参加してくれました。



NPOトラッソスチーム

NPOトラッソスは、中心となって活動してくれるボランティアコーチに支えられています。



登録ボランティア：48名

理事長	江木 ひかり	コーチ	吉澤 昌好
副理事長	吉澤 昌好	コーチ	藤沼 光輝
理事	鬼原 芳枝	コーチ	松井 基樹
理事	橋本 清美	コーチ	荻野 敦子
理事	田中 康嗣	コーチ	久米 秀作
理事	藤沼 光輝	チームドクター	黒川 駿哉
理事	荻野 敦子	ファンドレイジング マネージャー	小寺 純子
監事	斎藤 啓子		

2020年度数字にみるトラッソス

ボランティア
参加者

40名



スクール
開催数

305回



クラブ
開催数

75回





認定特定非営利活動法人 **トラックス**

〒132-0021

東京都江戸川区中央 4-20-18 米富ハイツ 1F

TEL/FAX 03-5879-5879

Website: <https://tracos.jp>

